

第2期南房総市行政改革実施計画
平成23年度取組状況報告書

平成23年7月

目 次

1 市民との協働

(1) 市民との協働の推進

- ① すべての市民が行政参加できる環境づくり 1
- ② 男女共同参画社会の実現 5

2 事務事業の見直し

(1) 新たな行政システムへの転換

- ① 新たな行政システムへの転換 6
- ② 外部委託・民間活力の導入 9
- ③ 行政事務の電子化 14
- ④ 委員会・審議会等の見直し 19
- ⑤ 行政評価システム 21

(2) 事務事業のコストの縮減・統合化

- ① 経費の節減等 22
- ② 健全な財政運営の確保 40
- ③ 補助金等の適正化 41
- ④ 業務の一元化 42
- ⑤ 公共的団体、出資法人の強化 46
- ⑥ 公営企業の経営健全化 48

3 公共施設再編の推進

(1) 公共施設の見直しの検討結果の実現化への移行

- ① 公共施設等の適正配置と効率的な運営 55

(2) 公共施設等の有効活用

- ① 公共施設等の有効活用 59

4 組織機構の見直しと定員の適正化

(1) 組織機構の見直しと人員配置及び事務配分の見直し

- ① 組織機構の見直し 60
- (2) 定員適正化と給与水準の適正化
- ① 定員の適正化 62
- ② 給与水準の適正化 65

5 人材育成による職員の資質の向上

(1) 職員研修の充実

- ① 職員研修 66
- (2) 人事評価制度の活用
- ① 人事評価 67

6 歳入の確保

(1) 税収入等の確保と自主財源の増収対策

- ① 税収入等の確保と受益者負担の適正化 68
- ② 自主財源の増収対策 70

第2期行政改革実施計画 平成23年度取組状況報告書

所 属	企 画 部 市民協働課
-----	----------------

1 市民との協働 (1)市民との協働の推進 ① すべての市民が行政参加できる環境づくり

【1】平成23年度取組内容・成果

※進捗状況 1→計画より遅れている 2→計画どおり 3→計画より進んでいる

番号	実施項目	実施年度					平成23年度取組内容・成果	進捗状況	
		事業内容	22年度	23年度	24年度	25年度			26年度
1	地域づくり協議会交付金	地域づくり協議会の創設	実施	⇒	⇒	⇒	⇒	<p>新たな地域運営の仕組みとして、旧町村単位に住民自治組織「地域づくり協議会」が平成21年度に白浜地域づくり協議会「きらり」が発足。平成22年度に和田地域づくり協議会『WAO!』が発足した。</p> <p>他の5地区では、平成22年の6月から7月にかけて、会員を公募し、地域づくりを考える会を立ち上げ、地域づくりワークショップによる地域課題の解決策、地域資源の活用策などの模索を行い、11月に地域づくり協議会準備委員会が発足し、本年6月に千倉地域づくり協議会「きずな」の発足で7地区全てで地域づくり協議会が創設された。</p> <p>各地区の地域づくり協議会では、地域の課題に対応した特性ある活動が展開されている。</p> <p>一方、地域づくり協議会の活動支援として、地域づくり協議会推進事業交付金 均等割500,000円、世帯割 世帯数×100円を各地域づくり協議会に交付。人的支援として、地域づくり担当者2名、地域づくり支援員2名を各地域に配置。</p>	2
		地域づくり協議会の活動支援	実施	⇒	⇒	⇒	⇒		

第2期行政改革実施計画 平成23年度取組状況報告書

所 属	企 画 部 市民協働課
-----	----------------

1 市民との協働 (1)市民との協働の推進 ① すべての市民が行政参加できる環境づくり

【1】平成23年度取組内容・成果

※進捗状況 1→計画より遅れている 2→計画どおり 3→計画より進んでいる

番号	実施項目	実施年度					平成23年度取組内容・成果	進捗状況	
		事業内容	22年度	23年度	24年度	25年度			26年度
2	市民活動団体と行政との協働推進	団体連携補助金の創設	実施	⇒	⇒	⇒	⇒	<p>団体連携補助金として、「南房総市市民活動団体連携事業補助金交付要綱」を制定して募集を行ったが、平成23年度も応募がなかったため実績はなし。</p>	2
		NPO法人化補助金の創設	実施	⇒	⇒	⇒	⇒	<p>NPO法人化補助金の創設では、「南房総市NPO法人設立等奨励事業補助金交付要綱」を制定して募集を行った。 平成23年度は、法人設立経費補助事業は『WAO!』、南房総りパブリックの2団体が利用してNPO法人化を目指し、設立認証された。 初期活動経費補助事業は、スフィーレが利用した。 今年度の2法人の設立により、南房総市内には13団体がNPO法人として認定された。</p>	
		地域力を育むモデル事業	実施	⇒	⇒	⇒	⇒	<p>地域力を育むモデル事業では、子育て支援課、観光プロモーション課からテーマの提案があり、2テーマで応募を行ったところ、市内の5団体から応募があった。審査会で審査したところ、5団体が採択されたが、その後、事業を実施するにあたり、1団体が団体の都合により辞退したため、4団体で事業を実施した。 【子育て支援課：地域で子育てが支えられるまちづくり ～地域子育て支援のはじめの一步～】 ①やんべえかい(みんなで子育て“やんべえかい”事業) 【観光プロモーション課：里山活用型エコツーリズム推進事業】 ②房総の古道を歩く会(小松寺周辺里山整備事業) ③里山同好会(自然を育むプロジェクト) ④真浦天畑保存会(真浦里山保全事業) 子育て支援と里山活用エコツーリズムの2分野で、行政と市民活動団体による協働のパートナーシップを築くことができ、南房総市の地域力を育むモデル事業として成果が見られた。</p>	

第2期行政改革実施計画 平成23年度取組状況報告書

所 属	市民生活部 消防防災課
-----	----------------

1 市民との協働 (1)市民との協働の推進 ① すべての市民が行政参加できる環境づくり

【1】平成23年度取組内容・成果

※進捗状況 1→計画より遅れている 2→計画どおり 3→計画より進んでいる

番号	実施項目	実施年度					平成23年度取組内容・成果	進捗状況	
		事業内容	22年度	23年度	24年度	25年度			26年度
3	自主防災組織の拡充	自主防災組織の拡充	検討	実施	⇒	⇒	⇒	<p>各地域の行政連絡員会議で、自主防災組織の設立について検討をお願いし、防災組織が数か所設立された。</p> <p>また、平成23年度に「自主防災組織補助金」を制定し、各自主防災組織に対し平成24年度から防災備蓄品等の購入についての補助を実施することにより、地域防災の意識向上を図る。</p>	2

第2期行政改革実施計画 平成23年度取組状況報告書

所 属	教育委員会 生涯学習課
-----	----------------

1 市民との協働 (1)市民との協働の推進 ① すべての市民が行政参加できる環境づくり

【1】平成23年度取組内容・成果

※進捗状況 1→計画より遅れている 2→計画どおり 3→計画より進んでいる

番号	実施項目	実施年度					平成23年度取組内容・成果	進捗状況	
		事業内容	22年度	23年度	24年度	25年度			26年度
4	地域のニーズにあった公民館事業の推進	市民協働生涯学習事業	実施	⇒	⇒	⇒	⇒	<p>市民と協働で取り組む生涯学習事業として、公民館と市民活動団体の連携した安房地方公民館連携講座の実施・公開講座を実施した。</p> <p>「まちの先生」登録者を活用した企画講座により17講座を実施した。 市公民館だより等による制度PRにより、学習機会の増加がみられた。 平成23年度末での「まちの先生」登録者は53名となった。</p> <p>和田地域づくり協議会と連携し、講座を開催したが、各地区において公民館との協働事業運営にまでは至っていない。一方、市文化協会との協働事業として市文化フェスタ及び各地区文化祭を、市民主体により運営・実施した。</p>	2
	人材登録制度(リーダー養成等)	実施	⇒	⇒	⇒	⇒			
	地域づくり協議会等との協働事業運営	検討	一部実施	実施	⇒	⇒			

第2期行政改革実施計画 平成23年度取組状況報告書

所属	企画部 市民協働課
----	--------------

1 市民との協働 (1)市民との協働の推進 ② 男女共同参画社会の実現

【1】平成23年度取組内容・成果

※進捗状況 1→計画より遅れている 2→計画どおり 3→計画より進んでいる

番号	実施項目	実施年度					平成23年度取組内容・成果	進捗状況	
		事業内容	22年度	23年度	24年度	25年度			26年度
1	男女双方の視点に立った公共サービスの推進	<p>審議会等への女性の登用割合を30%以上とする</p> <p>女性不在審議会等への女性委員の登用の促進</p>	実施	⇒	⇒	⇒	⇒	<p>女性委員登用率20%達成を目標としたが、12%である。庁議等で、女性委員の積極的な登用及び女性のいない審議会等への女性委員の登用を依頼した。</p> <p>男女共同参画社会の実現に向けて市ホームページに「南房総市男女共同参画推進計画」を掲載し、啓蒙活動を推進した。また、人材リストの検討を行った。</p>	1

第2期行政改革実施計画 平成23年度取組状況報告書

所 属	総務部総務課 行政改革推進室
-----	-------------------

2 事務事業の見直し (1) 新たな行政システムへの転換 ① 新たな行政システムへの転換

【1】平成23年度取組内容・成果

※進捗状況 1→計画より遅れている 2→計画どおり 3→計画より進んでいる

番号	実施項目	実施年度					平成23年度取組内容・成果	進捗状況	
		事業内容	22年度	23年度	24年度	25年度			26年度
1	新たな行政システム研究会による行政システムの見直し	本庁及び支所業務の見直し	実施	見直し	⇒	⇒	⇒	<p>平成24年度の支所再編に係る実務的な最終調整を行った。</p> <p>6支所については、千倉支所を朝夷行政センターとし、既存の支所機能を維持したうえで、朝夷地区の観光施設や市道等の維持管理、緊急時の現場対応等を担う機関に転換した。また、その他5支所は地域センターとし、諸証明発行を主に取り扱う出張所に転換した。</p> <p>また、取扱業務・事務執行方法の精査を行い、本庁及び朝夷行政センターに限定できる業務の集約化を実施するとともに、従来、各支所に配備していた戸籍システム、基幹・福祉系システムを再構築し、ネットワーク化による安価で簡素な仕組みに転換し、戸籍システムにあつては平成23年7月から、基幹・福祉系システムにあつては、平成23年10月からシステム稼働した。</p> <p>その他、支所再編に関連する検討業務として、防災行政無線の定時放送や当直業務等についても、関係部署協議を行った。</p>	2

第2期行政改革実施計画 平成23年度取組状況報告書

所属	市民生活部 市民課
----	--------------

2 事務事業の見直し (1) 新たな行政システムへの転換 ① 新たな行政システムへの転換

【1】平成23年度取組内容・成果

※進捗状況 1→計画より遅れている 2→計画どおり 3→計画より進んでいる

番号	実施項目	実施年度					平成23年度取組内容・成果	進捗状況	
		事業内容	22年度	23年度	24年度	25年度			26年度
2	市民課窓口業務の見直し	各種証明書の宅配サービス	検討	実施	⇒	⇒	⇒	<p>平成23年度より外出することが困難な者に対し、窓口業務の一部をその者の家で実施する各種証明書の宅配サービスを実施。対象者は、市内在住の外出困難な世帯に属し規定の該当条件を充たす者で、平成23年度は2名の方がこのサービスを利用した。</p> <p>この取り組みの成果としては、市民サービスの一環として外出困難者の利便性の向上に寄与している。</p>	2

第2期行政改革実施計画 平成23年度取組状況報告書

所 属	企 画 部 企画政策課
-----	----------------

2 事務事業の見直し (1) 新たな行政システムへの転換 ① 新たな行政システムへの転換

【1】平成23年度取組内容・成果

※進捗状況 1→計画より遅れている 2→計画どおり 3→計画より進んでいる

番号	実施項目	実施年度					平成23年度取組内容・成果	進捗状況	
		事業内容	22年度	23年度	24年度	25年度			26年度
3	公共交通の連携、 運行体制の見直し	生活路線バスの維持	実施	⇒	⇒	⇒	⇒	<p>地域公共交通会議において、公共交通の果たすべき役割を明確にしながら、関係者の合意形成を得て地域のニーズに即した輸送サービスを提供した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生活路線バスの維持 (丸線・平群線・豊房線等) ・地域ニーズに対応した運行への再編 (地域ニーズを把握するため、路線バスの乗降調査と、高齢者アンケート調査を実施) ・地域内にある交通手段の有効利用 (富浦線のスクールバスとしての運用) ・サービス水準確保のためのデマンド型交通システムの推進 (移動困難者対策を兼ねたデマンド型交通の検討) 	2
		地域ニーズに対応した運行への再編	実施	⇒	⇒	⇒	⇒		
		地域内にある交通手段の有効活用	実施	⇒	⇒	⇒	⇒		
		サービス水準確保のためのデマンド型交通システムの推進	実施	⇒	⇒	⇒	⇒		

第2期行政改革実施計画 平成23年度取組状況報告書

所 属	総務部総務課 行政改革推進室
-----	-------------------

2 事務事業の見直し (1) 新たな行政システムへの転換 (2) 外部委託・民間活力の導入

【1】平成23年度取組内容・成果

※進捗状況 1→計画より遅れている 2→計画どおり 3→計画より進んでいる

番号	実施項目	実施年度					平成23年度取組内容・成果	進捗状況	
		事業内容	22年度	23年度	24年度	25年度			26年度
1	民間委託等の推進	横断的なアウトソーシングの推進	見直し実施	⇒	⇒	⇒	⇒	<p>平成22年度に検証した包括的外部委託については、労務面で事務負担軽減となるものの、一方の経費面で15%程度の増加が見込まれることにより、効果的なアウトソーシングとはならない状況である。</p> <p>定員適正化と事務事業の再構築を推進する中で、費用とサービスのトータルバランスを考慮しながら、更なる事務事業集約を行って、費用対効果を高める必要がある。</p>	2

第2期行政改革実施計画 平成23年度取組状況報告書

所 属	総務部総務課 行政改革推進室
-----	-------------------

2 事務事業の見直し (1) 新たな行政システムへの転換 (2) 外部委託・民間活力の導入

【1】平成23年度取組内容・成果

※進捗状況 1→計画より遅れている 2→計画どおり 3→計画より進んでいる

番号	実施項目	実施年度					平成23年度取組内容・成果	進捗状況	
		事業内容	22年度	23年度	24年度	25年度			26年度
2	公共施設の管理運営方法の見直し	指定管理者制度の導入	見直し実施	⇒	⇒	⇒	⇒	<p>指定管理者制度の的確な運用と公の施設の適正な運営の確保を図るため、千葉県館山警察署と暴力団を排除するための連絡協力体制の確立についての協定を締結した。それを踏まえ、暴力団排除についての内容を加えるほか、公共施設の再編などによる公益上の理由による指定期間満了以前の取り消しなど、南房総市指定管理者制度ガイドラインについて、所要の改訂を平成22年度に実施した。</p> <p>平成23年度は、更新が6施設、新規導入が6施設となっている。</p>	2

第2期行政改革実施計画 平成23年度取組状況報告書

所 属	市民生活部 税 務 課
-----	----------------

2 事務事業の見直し (1) 新たな行政システムへの転換 ② 外部委託・民間活動の導入

【1】平成23年度取組内容・成果

※進捗状況 1→計画より遅れている 2→計画どおり 3→計画より進んでいる

番号	実施項目	実施年度					平成23年度取組内容・成果	進捗状況	
		事業内容	22年度	23年度	24年度	25年度			26年度
3	収納業務の民間委託	徴収業務の民間委託	検討	⇒	実施	⇒	⇒	民間委託が可能な業者が当地域には無いため、協議検討ができなかった。 民間委託が可能な業者が当地域には無いため、協議検討ができなかった。 通信システムやセキュリティ、電算システム関係業者の情報収集・把握や関係部局(税務課・保険年金課・健康支援課)との連携協議により、コンビニ収納の構築へ向けた検討を行い、早期実施へ向けた成果が得られ、平成24年度4月から導入することとなった。 クレジット収納に係る業者の情報収集や税務課係内の検討会を実施した。	2
		電話催告に係る徴収業務の民間委託	検討	⇒	実施	⇒	⇒		
		コンビニ収納	検討	⇒	⇒	実施	⇒		
		クレジット収納	検討	⇒	⇒	実施	⇒		

第2期行政改革実施計画 平成23年度取組状況報告書

所 属	建設環境部 管 理 課
-----	----------------

2 事務事業の見直し (1)新たな行政システムへの転換 ② 外部委託・民間活力の導入

【1】平成23年度取組内容・成果

※進捗状況 1→計画より遅れている 2→計画どおり 3→計画より進んでいる

番号	実施項目	実施年度						平成23年度取組内容・成果	進捗状況
		事業内容	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度		
4	境界査定(確定)業務の民間委託	境界査定(確定)業務の民間委託	検討実施	実施	⇒	⇒	⇒	平成23年度より本格的に民間委託業務を実施した。公共嘱託協会と綿密な事務の打ち合わせを重ね、事務事業の改善に取り組み十分な成果があった。	2

第2期行政改革実施計画 平成23年度取組状況報告書

所 属	教育委員会 教育総務課
-----	----------------

2 事務事業の見直し (1)新たな行政システムへの転換 (2) 外部委託・民間活力の導入

【1】平成23年度取組内容・成果

※進捗状況 1→計画より遅れている 2→計画どおり 3→計画より進んでいる

番号	実施項目	実施年度					平成23年度取組内容・成果	進捗状況	
		事業内容	22年度	23年度	24年度	25年度			26年度
5	スクールバス管理運営事業	<p>運行管理規程作成</p> <p>利用管理規程作成</p> <p>見直しに係る運行管理業務の一部実施</p> <p>見直しに係る運行管理業務</p>	<p>検討</p> <p>検討</p> <p>実施</p> <p>実施</p>	<p>実施</p> <p>実施</p> <p>見直し実施</p> <p>実施</p>	<p>⇒</p> <p>⇒</p> <p>⇒</p> <p>見直し実施</p>	<p>⇒</p> <p>⇒</p> <p>⇒</p> <p>⇒</p>	<p>見直し</p> <p>見直し</p> <p>⇒</p> <p>⇒</p>	<p>【運行管理規程作成・利用管理規程作成】 平成23年4月1日施行で通学以外にスクールバスを使用する場合の運行管理及び利用手続き等を整備するための「南房総市通学バス特別運行管理運営規則」を制定した。 このことにより使用の範囲や時間、許可手続き、使用条件、損害賠償等に関する事項が明確になった。 引き続き運行管理規程及び利用管理規程の作成について検討していきたい。</p> <p>【見直しに係る運行管理業務の一部実施】 【見直しに係る運行管理業務】 学校再編により富浦小学校区は従来のスクールバスの他に、市内循環バスをスクール混乗バスとして利用し、車両の新規購入及び運転手の新規雇用を発生させず、経費の削減が図られた。 白浜小学校区は新規にスクールバスを購入して非常勤職員による運行を行った。</p>	2

第2期行政改革実施計画 平成23年度取組状況報告書

所属	企画部 情報推進課
----	--------------

2 事務事業の見直し (1) 新たな行政システムへの転換 ③ 行政事務の電子化

【1】平成23年度取組内容・成果

※進捗状況 1→計画より遅れている 2→計画どおり 3→計画より進んでいる

番号	実施項目	実施年度					平成23年度取組内容・成果	進捗状況	
		事業内容	22年度	23年度	24年度	25年度			26年度
1	情報化計画	次期情報化計画策定	実施	⇒	⇒	⇒	⇒	各課の情報化への取り組み状況の取りまとめやパブリックコメントの実施等を行い、第2期情報化計画を策定した。	2
		次期情報化計画の推進		実施	見直し	⇒	⇒		

第2期行政改革実施計画 平成23年度取組状況報告書

所属	市民生活部 消防防災課
----	----------------

2 事務事業の見直し(1)新たな行政システムへの転換 ③ 行政事務の電子化

【1】平成23年度取組内容・成果

※進捗状況 1→計画より遅れている 2→計画どおり 3→計画より進んでいる

番号	実施項目	実施年度					平成23年度取組内容・成果	進捗状況
		事業内容	22年度	23年度	24年度	25年度		
2	防災行政無線の整備	基本計画 実施計画 設備整備	検討 実施	検討 実施	実施	⇒ ⇒	防災行政無線デジタル化実施設計完成。 放送内容(緊急・臨時・定時)の精査については情報推進課と検討中。	2

第2期行政改革実施計画 平成23年度取組状況報告書

所 属	市民生活部 税 務 課
-----	----------------

2 事務事業の見直し (1) 新たな行政システムへの転換 ③ 行政事務の電子化

【1】平成23年度取組内容・成果

※進捗状況 1→計画より遅れている 2→計画どおり 3→計画より進んでいる

番号	実施項目	実施年度					平成23年度取組内容・成果	進捗状況	
		事業内容	22年度	23年度	24年度	25年度			26年度
3	税業務の電子化	電子申告・電子申請等の推進	実施	⇒	⇒	⇒	⇒	<p>昨年に引き続き給与支払報告書・法人住民税申告・償却資産の電子申告を実施した。(平成23年度実績 給与支払報告書事業所397件・法人市民税454件・償却資産79件) 通知文への記載、税理士会への通知、ホームページ、チラシ等によりPRをした。 地方税電子システムの利用拡充のため、電子申請等の導入について検討をした。</p> <p>家屋評価システムの更新は、平成23年10月稼働の基幹・福祉系システム更改に伴い、平成23年度に整備が完了した。 家屋評価システムへの更新により、専門的な知識を要する家屋評価業務の処理の簡素化と効率化が図れる。 平成23年度は、新家屋評価システムで、202件の家屋評価を実施しスピーディな事務ができた。</p>	3
	家屋評価システムの更新	検討	⇒	⇒	実施	⇒			

第2期行政改革実施計画 平成23年度取組状況報告書

所 属	保健福祉部 社会福祉課
-----	----------------

2 事務事業の見直し (1) 新たな行政システムへの転換 ③ 行政事務の電子化

【1】平成23年度取組内容・成果

※進捗状況 1→計画より遅れている 2→計画どおり 3→計画より進んでいる

番号	実施項目	実施年度						平成23年度取組内容・成果	進捗状況
		事業内容	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度		
4	GISを活用した災害対策の推進	GISの活用	検討	実施	⇒	⇒	⇒	平成22年度での検討結果を踏まえて、平成23年度に災害時要援護者避難支援システムを導入した。 よって、GISを活用した災害対策の実施は今後せず、新規に導入したシステムによって災害対策の推進を実施していくことになった。	2

第2期行政改革実施計画 平成23年度取組状況報告書

所属	農業委員会
----	-------

2 事務事業の見直し (1) 新たな行政システムへの転換 ③ 行政事務の電子化

【1】平成23年度取組内容・成果

※進捗状況 1→計画より遅れている 2→計画どおり 3→計画より進んでいる

番号	実施項目	実施年度					平成23年度取組内容・成果	進捗状況	
		事業内容	22年度	23年度	24年度	25年度			26年度
5	情報化の推進等による農地基本台帳等の事務の効率化	農業振興地域、農用地の情報	実施	⇒	⇒	⇒	⇒	<p>平成21～22年度、南房総市内の農業振興地域内の農用地全体の見直しを行い、新たな農用地の指定を実施している。この農用地の情報について、農林水産課と調整を図りながら農家台帳への投入を実施した。</p> <p>農地法第3条から第5条許可に係る申請書内容の情報を投入し、農地(農家)台帳の整備を図ることにより、市内における農地情報の整備を図った。</p> <p>農地法第3条から第5条許可に係る申請書内容の情報を投入し、農地(農家)台帳の整備を図ることにより、農家情報の整備を図った。</p>	2
		農地法第3～5条許可申請に係る情報	実施	⇒	⇒	⇒	⇒		
		農家の営農等に係る情報の整備	実施	⇒	⇒	⇒	⇒		

第2期行政改革実施計画 平成23年度取組状況報告書

所 属	総務部総務課 行政改革推進室
-----	-------------------

2 事務事業の見直し (1) 新たな行政システムへの転換 ④ 委員会・審議会等の見直し

【1】平成23年度取組内容・成果

※進捗状況 1→計画より遅れている 2→計画どおり 3→計画より進んでいる

番号	実施項目	実施年度					平成23年度取組内容・成果	進捗状況	
		事業内容	22年度	23年度	24年度	25年度			26年度
1	委員会・審議会等の見直し	委員会・審議会等の見直し	検討実施	⇒	⇒	⇒	⇒	<p>本市の委員会・審議会等は、市町村合併による地域バランスを重視して構成されているものが多くある。そこで、機能の充実と合理化による行財政運営の効率化を目指し、「南房総市附属機関等の見直し方針」を平成23年8月に定めた。</p> <p>1) 附属機関等の見直し基準 法令に設置が義務付けられる場合を除き、附属機関等の適切な運営を確保するため、次の見直し基準のいずれかに該当するものについては、原則として廃止するものとする。</p> <p>①見直し基準 ア) 既に設置目的が達成された場合 イ) 活動が著しく不活発であるか又は実質上休眠状態にある場合 ウ) 社会経済情勢等の変化により、役割及び必要性が低下してきた場合 エ) 設置目的及び所掌事項が他の附属機関等と類似又は重複している場合 オ) 開催されていても形式的な活動で成果が乏しい場合 カ) 公聴会又は個別の意見聴取など他の手段により設置の目的が達成されると認められる場合 キ) 前各号に掲げるもののほか、行政の効率性確保の見地から廃止が望ましい場合</p> <p>2) 委員数等の見直し 委員数については、議論の充実や迅速化など審議の活性化を図るとともに、簡素で効率的な行財政運営の確保等を図るため、その設置した目的を果たすための必要最小限とし、概ね10人を目標とする。これを超過するものについては、適正規模を検討し、委員改選時に可能な限り縮小するものとする。 また、報酬額については、審議内容等に応じた適正な金額に見直しを図るものとする。</p> <p>なお、行政改革推進委員会については、平成24年度の改選時に見直すこととする。</p>	1

第2期行政改革実施計画 平成23年度取組状況報告書

所 属	市民生活部 消防防災課
-----	----------------

2 事務事業の見直し (1) 新たな行政システムへの転換 ④ 委員会・審議会等の見直し

【1】平成23年度取組内容・成果

※進捗状況 1→計画より遅れている 2→計画どおり 3→計画より進んでいる

番号	実施項目	実施年度					平成23年度取組内容・成果	進捗状況
		事業内容	22年度	23年度	24年度	25年度		
2	非常備消防の運営の見直し	消防団員定数見直し	検討	⇒	⇒	実施	<p>消防団員については、定数1,052名に対し実人数988名(平成24年4月1日現在)率は、94%である。消防団員確保が難しくなっている。</p> <p>地域の実情に精通した消防団は、地域密着性、要員動員力及び即時対応力の面で優れた組織であり、大規模火災時の対応や身近な災害への取組等地域の安心・安全確保のうえで不可欠な組織である。</p> <p>消防団員定数の1,052名については、団員定数を堅持することで、消防団本部会議等で協議された。</p> <p>消防団組織の見直しについては、第2支団(富山地区)の分団編成を平成22年度に協議を行い、平成23年4月1日より施行し、消防力の強化を図った。</p> <p>消防詰所配置計画については、消防団本部会議等で検討中である。</p>	2
		消防団組織の見直し	検討	⇒	⇒	実施		
		消防詰所配置計画	検討	⇒	⇒	実施		

第2期行政改革実施計画 平成23年度取組状況報告書

所 属	総務部総務課 行政改革推進室
-----	-------------------

2 事務事業の見直し (1) 新たな行政システムへの転換 ⑤ 行政評価システム

【1】平成23年度取組内容・成果

※進捗状況 1→計画より遅れている 2→計画どおり 3→計画より進んでいる

番号	実施項目	実施年度						平成23年度取組内容・成果	進捗状況
		事業内容	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度		
1	事務事業の外部評価の実施	外部評価の導入	検討	実施	⇒	⇒	⇒	<p>外部評価の導入にあたり、前提となる行政評価制度の検討を行った。</p> <p>行政評価制度は、「身の丈にあった歳出規模」を実現するため、事業の再構築や取捨選択を進めるための有効なツールである。また、総合計画の進行管理や予算編成との連動による効果的な経営ツールとしての効果も期待できる。一方で、事務負担に見合った成果が得られにくく、負担感ばかりが強いといった短所もある。</p> <p>総合計画前期基本計画の実績評価と、後期基本計画への反映方法等について、引き続き費用対効果の観点から検討し、本市に適した市民本位な行政サービスの再構築に寄与する制度の構築を目指す。</p>	1

第2期行政改革実施計画 平成23年度取組状況報告書

所 属	総 務 部 総 務 課
-----	----------------

2 事務事業の見直し (2) 事務事業のコストの縮減・統合化 ① 経費の節減等

【1】平成23年度取組内容・成果

※進捗状況 1→計画より遅れている 2→計画どおり 3→計画より進んでいる

番号	実施項目	実施年度					平成23年度取組内容・成果	進捗状況	
		事業内容	22年度	23年度	24年度	25年度			26年度
1	文書保存及び管理の合理化	文書保存及び管理の合理化	検討	検討実施	⇒	⇒	⇒	<p>【取組内容】 公文書保存・管理計画を策定し、支所再編計画に併せ、全庁の文書整理を実施した。 公共施設再編計画を踏まえ、公文書保存・管理計画に基づき、白浜支所の公文書整理と、三芳支所、富山支所で保存の公文書の移動を実施した。</p> <p>【成果】 公文書保存・管理計画の策定により、今後の文書整理の指針が定まったため、施設再編等に伴う文書整理が容易に対応できる環境が整った。 公文書保存・管理計画に基づき、全庁の文書整理及び、公共施設再編計画を踏まえ、白浜支所の公文書整理と、三芳支所、富山支所の公文書の移動が完了した。</p>	3

第2期行政改革実施計画 平成23年度取組状況報告書

所 属	総 務 部 財 政 課
-----	----------------

2 事務事業の見直し (2) 事務事業のコストの縮減・統合化 ① 経費の節減等

【1】平成23年度取組内容・成果

※進捗状況 1→計画より遅れている 2→計画どおり 3→計画より進んでいる

番号	実施項目	実施年度					平成23年度取組内容・成果	進捗状況	
		事業内容	22年度	23年度	24年度	25年度			26年度
2	公用自動車の適正管理	公用自動車の適正配置	検討実施	⇒	⇒	見直し	⇒	稼働状況調査を実施し、結果に応じた公用自動車の配置を行った。 グループウェアへ車両予約システムの導入し、車両の共有化を図った。	2
		共用車制度の導入	検討実施	⇒	⇒	見直し	⇒		
		低公害車等の導入	検討実施	⇒	⇒	⇒	⇒		

第2期行政改革実施計画 平成23年度取組状況報告書

所属	総務部 財政課
----	------------

2 事務事業の見直し (2) 事務事業のコストの縮減・統合化 ① 経費の節減等

【1】平成23年度取組内容・成果

※進捗状況 1→計画より遅れている 2→計画どおり 3→計画より進んでいる

番号	実施項目	実施年度					平成23年度取組内容・成果	進捗状況	
		事業内容	22年度	23年度	24年度	25年度			26年度
3	省電力化等の推進	LED化の推進	検討	⇒	⇒	実施	⇒	本庁舎のLED導入を引き続き検討したが、器具交換コストの観点より今年度の実施を見送った。	2

第2期行政改革実施計画 平成23年度取組状況報告書

所 属	保健福祉部 健康支援課
-----	----------------

2 事務事業の見直し (2) 事務事業のコスト縮減・統合化 ① 経費の節減等

【1】平成23年度取組内容・成果

※進捗状況 1→計画より遅れている 2→計画どおり 3→計画より進んでいる

番号	実施項目	実施年度					平成23年度取組内容・成果	進捗状況
		事業内容	22年度	23年度	24年度	25年度		
4	訪問看護ステーションの見直し	訪問看護ステーション事業の見直し	検討	⇒	⇒	実施	訪問看護ステーション事業は国庫補助事業の制約が平成24年度までとなっており、平成25年度以降の民間移譲を検討した。	2

第2期行政改革実施計画 平成23年度取組状況報告書

所 属	保健福祉部 子育て支援課
-----	-----------------

2 事務事業の見直し (2) 事務事業のコストの縮減・統合化 ① 経費の節減等

【1】平成23年度取組内容・成果

※進捗状況 1→計画より遅れている 2→計画どおり 3→計画より進んでいる

番号	実施項目	実施年度					平成23年度取組内容・成果	進捗状況	
		事業内容	22年度	23年度	24年度	25年度			26年度
5	母子保健事業の見直し	「おひさまくらぶ」事業を子育て支援センター事業に統合	検討	実施	⇒	⇒	⇒	年度当初子育て支援センターにおいて、月1回子育て全般にわたり相談日を設け実施したが、相談日に相談目的で来所する利用者が少なかった為、特に、相談日は設けずに、日常的に来所される親子に対し随時相談等を実施した。	2

第2期行政改革実施計画 平成23年度取組状況報告書

所 属	建設環境部 環境保全課
-----	----------------

2 事務事業の見直し (2) 事務事業のコストの縮減・統合化 ① 経費の節減等

【1】平成23年度取組内容・成果

※進捗状況 1→計画より遅れている 2→計画どおり 3→計画より進んでいる

番号	実施項目	実施年度						平成23年度取組内容・成果	進捗状況
		事業内容	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度		
6	ごみの減量化・資源化の推進	ごみの減量化	実施	⇒	⇒	⇒	⇒	<ul style="list-style-type: none"> ○平成23年度 可燃ごみ処理量(速報値) 可燃ごみ 10,678t 資源ごみ 3,247t ○ごみ減量化・資源化の取り組み <ul style="list-style-type: none"> ・生ごみ処理容器等購入費の一部補助を実施 52世帯、74基 ・レジ袋削減の推進及び啓発を実施 (市の産業まつりや学校環境学習会で、エコバックを配布) ・広報紙やホームページを活用し、ごみ分別等の啓発等を実施 ・ペットボトルのキャップのリサイクルのため、エコキャップ運動を実施 ○環境学習の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・市民環境大学の実施(7回講座) 延べ受講者数 220人 ・学校環境学習会の実施(小、中学校対象) 実施校 4校 ・環境ポスター及び環境標語を募集 ・エコライフカレンダーを作成し、学校及び市民に配布 (印刷部数5,000部) ○平成24年度版「ごみカレンダー」を作成し、配布 	2
		可燃ごみ	11,039t	11,130t	11,221t	11,171t	11,121t		
		資源ごみ	3,298t	3,232t	3,167t	3,104t	3,042t		

第2期行政改革実施計画 平成23年度取組状況報告書

所 属	農林水産部 農林水産課
-----	----------------

2 事務事業の見直し (2) 事務事業のコストの縮減・統合化 ① 経費の節減等

【1】平成23年度取組内容・成果

※進捗状況 1→計画より遅れている 2→計画どおり 3→計画より進んでいる

番号	実施項目	実施年度					平成23年度取組内容・成果	進捗状況	
		事業内容	22年度	23年度	24年度	25年度			26年度
7	水稲防除実施方法の改善及び事務局の見直し	実施体制及び植物防疫協会事務局の見直し	検討	⇒	実施	⇒	⇒	<p>昨年度、各地区農業実行委員会議で水稲防除作業の見直しについてなげかけたが、見直しは現段階では難しいとの結論の中、近隣の植物防疫協会(館山市・鴨川市)の事務取扱状況について調査を行った。</p> <p>・館山市植物防疫協会の市の内容は、 ①農業者からの申込書の取り纏め②地区別の会議の準備③地図の提供④当日の作業⑤住民への広報活動 ※ここ数年で共済が以前やっていた事務を市がやるようになってきている。</p> <p>・鴨川市植物防疫協会の市の内容は、 ①総会の開催②当日の作業③広報無線 ※事業主体は農業者</p> <p>・南房総市植物防疫協会の内容は、 ①総会の開催②農業者からの申込書の取り纏め③地区別会議の準備④地図の提供⑤当日の作業⑥住民への広報活動⑦確認作業⑧負担金の精算⑨負担金の徴収⑩未払者からの徴収</p>	1

第2期行政改革実施計画 平成23年度取組状況報告書

所 属	農林水産部 農林水産課
-----	----------------

2 事務事業の見直し (2) 事務事業のコストの縮減・統合化 ① 経費の節減等

【1】平成23年度取組内容・成果

※進捗状況 1→計画より遅れている 2→計画どおり 3→計画より進んでいる

番号	実施項目	実施年度					平成23年度取組内容・成果	進捗状況	
		事業内容	22年度	23年度	24年度	25年度			26年度
8	農業用廃プラスチックの回収方法の改善及び事務局の見直し	回収方法の改善	検討 見直し	実施				協議会事務局(市職員)が主となり、回収及び処理工場への搬入を行っているが、職員数が減少していく中、現状のまま事業実施していくのは困難な状況にある。 しかしながら、事業をやめてしまうと不法投棄や野積み・野焼きが増加し環境面に及ぼす影響が大きいため、今後も本事業を存続させる必要がある。 事務局については、当面の間、現状のままとし、ビニールの販売業者及び使用者(生産団体)が主体となり、回収及び搬入を行う体制づくりを推進し、市職員の軽減に努めた。	2
		販売業者からの協力金	検討	実施					
		処分費の負担(生産者)	検討	⇒	⇒	実施	⇒		
		事務局の見直し	検討	⇒	実施	⇒	⇒		

第2期行政改革実施計画 平成23年度取組状況報告書

所 属	農林水産部 農林水産課
-----	----------------

2 事務事業の見直し (2) 事務事業のコストの縮減・統合化 ① 経費の節減等

【1】平成23年度取組内容・成果

※進捗状況 1→計画より遅れている 2→計画どおり 3→計画より進んでいる

番号	実施項目	実施年度					平成23年度取組内容・成果	進捗状況	
		事業内容	22年度	23年度	24年度	25年度			26年度
9	里山づくり拠点整備事業のあり方	里山づくり拠点整備事業のあり方	継続	⇒	⇒	⇒	⇒	<p>【取組】</p> <p>①里山の維持管理(安馬谷・千倉町川戸)</p> <p>②里山注意喚起看板材料購入</p> <p>【成果】</p> <p>①については、整備された里山で、ハイキングイベントの実施や管内小学生の卒業記念植樹等が実施された。</p> <p>②については、近年の里山等の自然に対する関心が高まる中、多くの利用者が訪れ、安全に利用してもらうための看板の設置が行われた。</p>	2

第2期行政改革実施計画 平成23年度取組状況報告書

所 属	商工観光部 商工観光課
-----	----------------

2 事務事業の見直し (2)事務事業のコストの縮減・統合化 ① 経費の節減等

【1】平成23年度取組内容・成果

※進捗状況 1→計画より遅れている 2→計画どおり 3→計画より進んでいる

番号	実施項目	実施年度						平成23年度取組内容・成果	進捗状況
		事業内容	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度		
10	海水浴場の見直し	海水浴場の見直し	検討	実施	見直し	⇒	⇒	<p>平成23年度より千倉地区の南千倉海水浴場と瀬戸浜海水浴場をモデル地区として、喫煙所を設置し、分煙対策の推進を図っており引続き海水浴場の環境整備に努めた。</p> <p>また、市民協働の海岸管理を推進するため、白浜地区の根本海岸の日常的管理を千葉県から移管を受けた市が海岸管理者となり、併せて根本マリンキャンプ場の運営についても指定管理制度を導入しており、根本海岸と一体的な管理体制を整えている。</p> <p>市内の10箇所ある海水浴場の開設数については、「海水浴場見直し計画」策定に向け、計画(案)及び今後の海水浴場の見直し基準(案)について検討した。</p>	2

第2期行政改革実施計画 平成23年度取組状況報告書

所 属	商工観光部 商工観光課
-----	----------------

2 事務事業の見直し (2)事務事業のコストの縮減・統合化 ① 経費の節減等

【1】平成23年度取組内容・成果

※進捗状況 1→計画より遅れている 2→計画どおり 3→計画より進んでいる

番号	実施項目	実施年度					平成23年度取組内容・成果	進捗状況
		事業内容	22年度	23年度	24年度	25年度		
11	観光トイレ管理事業	観光トイレ廃止	検討	⇒	⇒	⇒	実施 観光トイレの維持管理は、市内を訪れる観光客等に対してのおもてなしのためにも必要な施設であり、海岸線を中心に65箇所設置されている。 老朽化している観光トイレを中心に利用形態の調査や他の施設との連携を踏まえた再配置等の検討を行った。 〈現在使用中止箇所〉 ①富山駐車場トイレ ②南無谷北トイレ ※撤去又は修繕で検討している。	2

第2期行政改革実施計画 平成23年度取組状況報告書

所 属	商工観光部 商工観光課
-----	----------------

2 事務事業の見直し (2) 事務事業のコストの縮減・統合化 ① 経費の節減等

【1】平成23年度取組内容・成果

※進捗状況 1→計画より遅れている 2→計画どおり 3→計画より進んでいる

番号	実施項目	実施年度					平成23年度取組内容・成果	進捗状況
		事業内容	22年度	23年度	24年度	25年度		
12	公園・遊歩道管理事業	苗代等の観光公園維持経費の見直し 観光公園管理委託費の減額	検討実施 検討	見直し ⇒	⇒ ⇒	⇒ ⇒	⇒ 実施	2

第2期行政改革実施計画 平成23年度取組状況報告書

所 属	商工観光部 商工観光課
-----	----------------

2 事務事業の見直し (2)事務事業のコストの縮減・統合化 ① 経費の節減等

【1】平成23年度取組内容・成果

※進捗状況 1→計画より遅れている 2→計画どおり 3→計画より進んでいる

番号	実施項目	実施年度					平成23年度取組内容・成果	進捗状況	
		事業内容	22年度	23年度	24年度	25年度			26年度
13	観光施設管理事業	苗代金等の観光施設管理経費の見直し	検討実施	見直し	⇒	⇒	⇒	観光施設の美化整備は、観光地魅力アップのためには欠かせないものであり、植栽管理や施設改修は必要不可欠なものである。しかしながら、やればやるほど経費が嵩み、反面やらなければ関係団体や地元区などからの苦情等の原因となるのが現状である。 苗代の発注等に際しては極力経費削減に努めた。	2

第2期行政改革実施計画 平成23年度取組状況報告書

所 属	商工観光部 観光プロモーション課
-----	---------------------

2 事務事業の見直し (2) 事務事業のコストの縮減・統合化 ① 経費の節減等

【1】平成23年度取組内容・成果

※進捗状況 1→計画より遅れている 2→計画どおり 3→計画より進んでいる

番号	実施項目	実施年度					平成23年度取組内容・成果	進捗状況	
		事業内容	22年度	23年度	24年度	25年度			26年度
14	道の駅管理の見直し	維持管理経費の見直し	実施	⇒	⇒	⇒	⇒	<p>各道の駅施設の指定管理期間(5年間)において、段階的に利用料金の値上げ及び指定管理料の減額などによる見直しを行った。節電対策等により、公営施設に係る維持管理経費の節減を図った。</p> <p>※道の駅ローズマリー公園の管理・運営について、平成23年度に大幅な見直しを行い、民間事業者による参入が決定した。</p>	2
		指定管理料の見直し	検討	実施	⇒	⇒	⇒		

第2期行政改革実施計画 平成23年度取組状況報告書

所属	建設環境部 建設課
----	--------------

2 事務事業の見直し (2) 事務事業のコストの縮減・統合化 ① 経費の節減等

【1】平成23年度取組内容・成果

※進捗状況 1→計画より遅れている 2→計画どおり 3→計画より進んでいる

番号	実施項目	実施年度					平成23年度取組内容・成果	進捗状況	
		事業内容	22年度	23年度	24年度	25年度			26年度
15	道路維持管理事業の見直し	市道草刈の施工方法の見直し	見直し	⇒	⇒	⇒	⇒	市道の草刈については、原則市では行わず、地元の協力により実施している。 道路の維持補修については、維持工事発注により執行するほか、地元への原材料・機械借上げ助成、地元労力による方法等、効率的な実施を図った。	2
		道路補修の施工方法の見直し	見直し	⇒	⇒	⇒	⇒		

第2期行政改革実施計画 平成23年度取組状況報告書

所 属	選挙管理委員会
-----	---------

2 事務事業の見直し (2) 事務事業のコストの縮減・統合化 ① 経費の節減等

【1】平成23年度取組内容・成果

※進捗状況 1→計画より遅れている 2→計画どおり 3→計画より進んでいる

番号	実施項目	実施年度					平成23年度取組内容・成果	進捗状況
		事業内容	22年度	23年度	24年度	25年度		
16	投票区の見直し	投票区の再編	実施				<p>平成22年4月11日に施行された南房総市長・市議会議員選挙より、投票所設置箇所を52箇所から27箇所へ25箇所の削減を行った。</p> <p>(農業委員会委員選挙の投票区については、28投票区から14投票区に再編を行った。)</p> <p>投票所の再編に伴い、ポスター掲示板の設置箇所を341箇所から214箇所へ127箇所の削減を行った。</p>	2

第2期行政改革実施計画 平成23年度取組状況報告書

所 属	教育委員会 生涯学習課
-----	----------------

2 事務事業の見直し (2)事務事業のコストの縮減・統合化 ① 経費の節減等

【1】平成23年度取組内容・成果

※進捗状況 1→計画より遅れている 2→計画どおり 3→計画より進んでいる

番号	実施項目	実施年度					平成23年度取組内容・成果	進捗状況
		事業内容	22年度	23年度	24年度	25年度		
17	公民館機能を所掌する職員体制の整備	<p>夜間代行員の廃止</p> <p>用務員賃金の廃止</p>	実施	実施			<p>平成22年度より、富山公民館及び三芳農村環境改善センターの夜間代行員を廃止した。</p> <p>南三原公民館の廃止のため、平成23年4月1日より非常勤用務員1名の削減を行った。</p> <p>平成24年度予算編成においては、支所機能を富山公民館へ集約する施設再編に伴い、公民館業務を支所職員が行うことにより、富山公民館職員賃金2名を削減した。また、和田公民館についても公民館業務を支所職員が行うことにより、和田公民館職員賃金1名を削減した。</p> <p>北三原公民館用務員は、週3日7.75H勤務を3.5H勤務に削減した。</p>	2

第2期行政改革実施計画 平成23年度取組状況報告書

所属	全庁
----	----

2 事務事業の見直し (2) 事務事業のコストの縮減・統合化 ① 経費の節減等

【1】平成23年度取組内容・成果

※進捗状況 1→計画より遅れている 2→計画どおり 3→計画より進んでいる

番号	実施項目	実施年度					平成23年度取組内容・成果	進捗状況	
		事業内容	22年度	23年度	24年度	25年度			26年度
18	日常業務の改善を恒常的に行う。	日常業務の見直し	実施	⇒	⇒	⇒	⇒	<p>事務用品の再利用の推進、一括購入や業務委託の一括発注等により、経費の節減及び事務の効率化を図った。</p> <p>【その他の主な取り組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地区への回覧文書等を減らすため、広報紙への掲載を行うよう各課に周知した。 ・献血事業における記念品の経費の削減を行った。 ・簡易な維持補修工事は、防災協力会に発注し、市の保有重機を廃止することとした。 	2

第2期行政改革実施計画 平成23年度取組状況報告書

所属	総務部 財政課
----	------------

2 事務事業の見直し (2) 事務事業のコストの縮減・統合化 ② 健全な財政運営の確保

【1】平成23年度取組内容・成果

※進捗状況 1→計画より遅れている 2→計画どおり 3→計画より進んでいる

番号	実施項目	実施年度					平成23年度取組内容・成果	進捗状況	
		事業内容	22年度	23年度	24年度	25年度			26年度
1	健全な財政運営	財政健全化計画策定	見直し計画策定	実施	⇒	⇒	⇒	平成23年度末に第Ⅱ期財政健全化計画の見直しを行った。	2

第2期行政改革実施計画 平成23年度取組状況報告書

所属	全庁
----	----

2 事務事業の見直し(2)事務事業のコストの縮減・統合化 ③ 補助金等の適正化

【1】平成23年度取組内容・成果

※進捗状況 1→計画より遅れている 2→計画どおり 3→計画より進んでいる

番号	実施項目	実施年度					平成23年度取組内容・成果	進捗状況	
		事業内容	22年度	23年度	24年度	25年度			26年度
1	補助金等の適正化	見直し基準の適正な執行	実施	⇒	⇒	⇒	⇒	当初予算編成をはじめ、随時、補助金等の見直しを行った。また、外部検討組織の設置について、検討を行った。	2

第2期行政改革実施計画 平成23年度取組状況報告書

所 属	保健福祉部 子育て支援課
-----	-----------------

2 事務事業の見直し (2) 事務事業のコストの縮減・統合化 ④ 業務の一元化

【1】平成23年度取組内容・成果

※進捗状況 1→計画より遅れている 2→計画どおり 3→計画より進んでいる

番号	実施項目	実施年度					平成23年度取組内容・成果	進捗状況	
		事業内容	22年度	23年度	24年度	25年度			26年度
1	学童保育事業の見直し	学童保育事業の見直し	実施	⇒	⇒	⇒	⇒	南房総市幼稚園・保育所等再編計画から基本的に、学童保育事業は小学校の校舎内あるいは、敷地内で運営をすることとした。富浦及び三芳地区においては、平成24年4月から幼稚園において預かり保育を実施することになった為、関係機関と協議をし学童保育所の位置の変更、併せ対象児童を小学校1学年から第3学年までとする例規整備も行った。 また、民設民営の学童クラブに対し、今後の運営等について協議も行った。	2

第2期行政改革実施計画 平成23年度取組状況報告書

所属	市民生活部消防防災課・商工観光部商工観光課 建設環境部管理課
----	-----------------------------------

2 事務事業の見直し (2) 事務事業のコストの縮減・統合化 ④ 業務の一元化

【1】平成23年度取組内容・成果

※進捗状況 1→計画より遅れている 2→計画どおり 3→計画より進んでいる

番号	実施項目	実施年度					平成23年度取組内容・成果	進捗状況	
		事業内容	22年度	23年度	24年度	25年度			26年度
2	防犯灯等管理の見直し	市道路線と防犯灯設置位置の整理 市の負担のあり方について検討 方針決定後、行政区との協議 夜間照明灯の一元的調査	検討	実施	⇒	⇒	⇒	経費の削減と環境改善に向けてLED化への検討を行い、白浜地区の観光街路灯をLED街路灯にした。	2

第2期行政改革実施計画 平成23年度取組状況報告書

所 属	建設環境部 管 理 課
-----	----------------

2 事務事業の見直し (2)事務事業のコストの縮減・統合化 ④ 業務の一元化

【1】平成23年度取組内容・成果

※進捗状況 1→計画より遅れている 2→計画どおり 3→計画より進んでいる

番号	実施項目	実施年度						平成23年度取組内容・成果	進捗状況
		事業内容	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度		
3	市道等の植栽管理事業の見直し	市道植栽管理の見直し	見直し	実施	⇒	⇒	⇒	※公園管理については、平成23年度から商工観光課へ移管	2
		公園管理の統合	検討見直し	実施	⇒	⇒	⇒		

第2期行政改革実施計画 平成23年度取組状況報告書

所 属	教育委員会 教育総務課
-----	----------------

2 事務事業の見直し (2)事務事業のコストの縮減・統合化 ④ 業務の一元化

【1】平成23年度取組内容・成果

※進捗状況 1→計画より遅れている 2→計画どおり 3→計画より進んでいる

番号	実施項目	実施年度					平成23年度取組内容・成果	進捗状況	
		事業内容	22年度	23年度	24年度	25年度			26年度
4	学校給食センター管理運営体制	事務の一元化	検討	実施				<p>・平成23年度から朝夷・丸山・和田・内房給食センターの4施設で業務を行い、管理運営体制の統一及び事務の一元化を図った。</p> <p>・平成22年9月1日に白浜と千倉学校給食センターの統合を実施した。</p> <p>・平成23年度より内房学校給食センターを民間業務委託とし、直営の朝夷と和田学校給食センターに市調理員を配置した。事務職員については、内房学校給食センターに集約した。朝夷と和田学校給食センターに市調理員を配置した。事務職員については、内房学校給食センターに集約した。</p> <p>・内房学校給食センターについては、調理業務等を民間委託した。また、朝夷学校給食センターの調理業務委託について検討した。</p> <p>・基本物資(米)の一括仕入れは、平成22年度に検討した結果により、地元産コシヒカリを千葉県学校給食会から一括購入した。</p> <p>・流通拠点施設からの食材購入に向け野菜の試験的購入を実施した。また、直売所等から購入できる地場産品の検討をし、給食センター使用できる地場産品(梅干し等)を購入した。</p> <p>・学校給食センターの再編については、幼稚園及び小中学校の再編を踏まえて配食数、配食ルート及び施設機材について検討した。</p>	2
		白浜と千倉学校給食センターの統合		実施					
		栄養士・調理員・事務員等の効率的な配置	検討	実施					
		調理業務民間委託の検討	実施	⇒	⇒	⇒	⇒		
		基本物資の賄材料の一括仕入れ	検討	実施	⇒	⇒	⇒		
		物資の地産地消の推進	検討	実施	⇒	⇒	⇒		
	学校給食センターの再編				検討	⇒			

第2期行政改革実施計画 平成23年度取組状況報告書

所 属	商工観光部 観光プロモーション課
-----	---------------------

2 事務事業の見直し (2) 事務事業のコストの縮減・統合化 ⑤ 公共的団体、出資法人の強化

【1】平成23年度取組内容・成果

※進捗状況 1→計画より遅れている 2→計画どおり 3→計画より進んでいる

番号	実施項目	実施年度					平成23年度取組内容・成果	進捗状況	
		事業内容	22年度	23年度	24年度	25年度			26年度
1	第三セクターの再編	第三セクターの再編	検討実施	⇒	⇒	⇒	⇒	道の駅運営組織(3セク・5社)の位置づけや将来像を踏まえた再編が求められており、また、道の駅ローズマリー公園の管理・運営を民間事業者が行うことから、(株)丸山町振興公社の経営戦略の転換が必要であり、第3セクターの統合を検討を行う。 3セクの業態が類似している3社、(株)とみうら、(株)鄙の里、(株)丸山町振興公社を統合することで作業を進める。 新会社設立(予定) 平成24年10月1日	2

第2期行政改革実施計画 平成23年度取組状況報告書

所 属	商工観光部 観光プロモーション課
-----	---------------------

2 事務事業の見直し (2) 事務事業のコストの縮減・統合化 ⑤ 公共的団体、出資法人の強化

【1】平成23年度取組内容・成果

※進捗状況 1→計画より遅れている 2→計画どおり 3→計画より進んでいる

番号	実施項目	実施年度					平成23年度取組内容・成果	進捗状況	
		事業内容	22年度	23年度	24年度	25年度			26年度
2	観光事業の観光協会主導型への移行	観光協会の機能強化	実施	⇒	⇒	⇒	⇒	観光プロモーション課内に本部を置き、行政と連携した取り組みが図れるよう本部の機能強化を図った。 本部機能と各支部の再編に取り組む予定であったが、東日本大震災による影響、風評被害を払拭する取り組みに専念したため、再編については先延ばしとなった。	1

第2期行政改革実施計画 平成23年度取組状況報告書

所 属	富山国保病院
-----	--------

2 事務事業の見直し (2) 事務事業のコストの縮減・統合化 ⑥ 公営企業の経営健全化

【1】平成23年度取組内容・成果

※進捗状況 1→計画より遅れている 2→計画どおり 3→計画より進んでいる

番号	実施項目	実施年度					平成23年度取組内容・成果	進捗状況	
		事業内容	22年度	23年度	24年度	25年度			26年度
1	病院事業のコスト縮減・統合化	診療材料の県内自治体病院による共同購入	実施	⇒	⇒	⇒	⇒	<p>診療材料の共同購入については、県内の自治体病院が一体となって検討しており、千葉県国民健康保険直営診療施設協会による千葉県国保直診協会診療材料病院連携購入プロジェクトに参加し、県内自治体病院の集計結果をもとに診療材料の価格交渉に活用し、経営の安定化を図った。</p> <p>経営形態等の検討協議については、病院経営の健全化を図るため、診療報酬改定等により、一定の基準を満たすことにより診療報酬に所定の算定ができる施設基準等について届出を行った。</p>	2
		経営形態等の検討協議	実施	⇒	⇒	⇒	⇒		

第2期行政改革実施計画 平成23年度取組状況報告書

所 属	富山国保病院
-----	--------

2 事務事業の見直し (2) 事務事業のコストの縮減・統合化 ⑥ 公営企業の経営健全化

【1】平成23年度取組内容・成果

※進捗状況 1→計画より遅れている 2→計画どおり 3→計画より進んでいる

番号	実施項目	実施年度					平成23年度取組内容・成果	進捗状況	
		事業内容	22年度	23年度	24年度	25年度			26年度
2	医業収益の増収対策	ホームページ等の利用による病院のPR	実施	⇒	⇒	⇒	⇒	病院PRのため、ホームページで外来案内、入院案内、人間ドック等の案内を掲載した。 他の医療機関等との連携強化に努め患者の紹介、斡旋などに努めた。	2
		他の医療機関との連携強化	実施	⇒	⇒	⇒	⇒		

第2期行政改革実施計画 平成23年度取組状況報告書

所属	水道部 水道課
----	------------

2 事務事業の見直し (2)事務事業のコストの縮減・統合化 ⑥ 公営企業の経営健全化

【1】平成23年度取組内容・成果

※進捗状況 1→計画より遅れている 2→計画どおり 3→計画より進んでいる

番号	実施項目	実施年度					平成23年度取組内容・成果	進捗状況	
		事業内容	22年度	23年度	24年度	25年度			26年度
3	経営の効率化及び安定給水の確保	配水管布設替	実施	⇒	⇒	⇒	⇒	(1)市道市部29号線 配水管布設替工事 L=560.6m (2)国道410号 配水管布設替工事 L=601.9m (3)市道千倉17号線 配水管布設替工事 L=695.6m (4)市道海発1号線 配水管布設替工事 L=734.7m 【業務委託】 (1)市道竹内4号線 L=440m (2)国道128号 L=500m (3)市道千倉17号線 L=780m (4)市道白浜4号線 L=850m	2

第2期行政改革実施計画 平成23年度取組状況報告書

所属	水道部 水道課
----	------------

2 事務事業の見直し (2)事務事業のコストの縮減・統合化 ⑥ 公営企業の経営健全化

【1】平成23年度取組内容・成果

※進捗状況 1→計画より遅れている 2→計画どおり 3→計画より進んでいる

番号	実施項目	実施年度					平成23年度取組内容・成果	進捗状況	
		事業内容	22年度	23年度	24年度	25年度			26年度
4	給水管の維持管理等	マッピングシステムの充実 市指定水道工事店組合への業務委託の促進	実施	⇒	⇒	⇒	⇒	マッピングシステム内の新設加入等の入力整備。 南房総市管工事組合に打診し、組合への要望を整理。	2

第2期行政改革実施計画 平成23年度取組状況報告書

所 属	水 道 部 水 道 課
-----	----------------

2 事務事業の見直し (2)事務事業のコストの縮減・統合化 ⑥ 公営企業の経営健全化

【1】平成23年度取組内容・成果

※進捗状況 1→計画より遅れている 2→計画どおり 3→計画より進んでいる

番号	実施項目	実施年度					平成23年度取組内容・成果	進捗状況	
		事業内容	22年度	23年度	24年度	25年度			26年度
5	浄水場施設整備及び管理の一元化	白浜浄水場の薬品注入設備の一元化に向けての自動化	実施	⇒	⇒	⇒	⇒	平成22年度に白浜浄水場の薬品注入設備の自動化を実施した。	2
		ダム管理設備も含めた更新、また電気・動力設備の更新計画の前倒しの実施	実施	⇒	⇒	⇒	⇒	平成22年度に、電気設備等の更新を実施した。	
		小向浄水場施設整備更新	計画	実施 1/2	実施 1/2	⇒	⇒	<ul style="list-style-type: none"> ○水処理機械設備更新 凝集沈殿設備 ろ過設備 電気設備 ○構造物補修 コンクリート防水防食工事 ○既設設備撤去 	

第2期行政改革実施計画 平成23年度取組状況報告書

所属	水道部 水道課
----	------------

2 事務事業の見直し (2) 事務事業のコストの縮減・統合化 ⑥ 公営企業の経営健全化

【1】平成23年度取組内容・成果

※進捗状況 1→計画より遅れている 2→計画どおり 3→計画より進んでいる

番号	実施項目	実施年度					平成23年度取組内容・成果	進捗状況	
		事業内容	22年度	23年度	24年度	25年度			26年度
6	水道料金の収納業務	未収金の回収	実施	⇒	⇒	⇒	⇒	水道料金の滞納者に対し、督促状の発送、催告状の発送を行い、これらとともに戸別訪問を行った。 納付相談に応じ、納付誓約書の提出を求めた。 納付誓約書の提出を拒んだり、居留守など、悪質な場合は給水停止を執行していく。 ・平成23年度の給水停止件数 44件 うち解除件数 17件	2
		給水停止の実施	実施	⇒	⇒	⇒	⇒		

第2期行政改革実施計画 平成23年度取組状況報告書

所 属	水 道 部 水 道 課
-----	----------------

2 事務事業の見直し (2) 事務事業のコストの縮減・統合化 ⑥ 公営企業の経営健全化

【1】平成23年度取組内容・成果

※進捗状況 1→計画より遅れている 2→計画どおり 3→計画より進んでいる

番号	実施項目	実施年度						平成23年度取組内容・成果	進捗状況
		事業内容	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度		
7	未利用資産の活用	財産の有効利用	実施	⇒	⇒	⇒	⇒	未利用の旧朝夷水道企業団の事務所在地と建物の有効活用を図るため、土地や建物の貸付を実施した。 自主財源の確保のため、南房総市管工事組合に土地等の使用許可を行い、使用料を納付してもらった。	2
		自主財源の確保	実施	⇒	⇒	⇒	⇒		

第2期行政改革実施計画 平成23年度取組状況報告書

所 属	総務部総務課 行政改革推進室
-----	-------------------

3 公共施設再編の推進 (1) 公共施設の見直しの検討結果の実現化への移行 ① 公共施設等の適正配置と効率的な運営

【1】平成23年度取組内容・成果

※進捗状況 1→計画より遅れている 2→計画どおり 3→計画より進んでいる

番号	実施項目	実施年度					平成23年度取組内容・成果	進捗状況	
		事業内容	22年度	23年度	24年度	25年度			26年度
1	公共施設の再編	公共施設再編の推進	見直し実施	⇒	⇒	⇒	⇒	<p>【支所再編】 公共施設再編地区別プランに基づき、再編を行った。 ①富山支所を富山公民館内に移転し、平成24年度から稼働 ②三芳保健センター内の保健福祉部を三芳支所内に移転し、平成23年10月から稼働 ③白浜支所内を改修し、土地改良区、商工会などを集約し、空きスペースを文書室として整備 ④朝夷行政センターについて、東日本大震災を踏まえた整備計画の見直しを行い、千倉保健センターから、既存千倉支所に整備位置を変更した。開設時期は、平成24年秋頃 ⑤農協に隣接する市有保安林を駐車場、倉庫、車庫、消防詰所として整備する計画であったが、朝夷行政センターの整備位置の変更により、併せて計画見直しを行った。保安林の駐車場転用は取止めとし、交通結節のための駐車場は、既存千倉支所の解体跡地とし、消防詰所は健田小学校付近に変更した。</p> <p>【学校再編】 富山地区の幼稚園及び小学校の統合と千倉、丸山、和田地区の小学校及び幼稚園の統合の推進 ①平群小学校と岩井小学校を富山小学校に統合 ②平群幼稚園と岩井幼稚園を富山幼稚園に統合 ③千倉、丸山、和田地区については、平成26年度統合に向けて協議を推進</p> <p>【削減効果】 ①富山支所 8,163千円(H21年度予算) ②三芳保健センター 8,005千円 (15,433千円【H21年度予算】 -7,428千円【H24年度予算】) ③平群小学校 1,444千円(H21年度予算) ④平群幼稚園 966千円(H21年度予算) 計 18,578千円</p>	2

第2期行政改革実施計画 平成23年度取組状況報告書

所属	教育委員会 学校再編推進課
----	------------------

3 公共施設再編の推進 (1) 公共施設の見直しの検討結果の実現化への移行 ① 公共施設等の適正配置と効率的な運営

[1] 平成23年度取組内容・成果

※進捗状況 1→計画より遅れている 2→計画どおり 3→計画より進んでいる

番号	実施項目	実施年度					平成23年度取組内容・成果	進捗状況	
		事業内容	22年度	23年度	24年度	25年度			26年度
2	学校等再編推進事業及び学校跡地等の利活用促進、財産処分の推進	学校等再編第1期地区推進事業	実施					<ul style="list-style-type: none"> 学校等再編第1期地区推進事業 学校等再編計画に基づき、第1期(H20～H22)の富山地区の幼稚園及び小中学校について、地区学校再編検討委員会を開催し統合に向け地区推進を図った。 具体的な取り組み内容として、富山地区学校再編検討委員会(委員23人)を6回実施した。この取り組みの成果として、富山地区において保護者や地域住民等の関係者による検討が進められ平成24年4月1日から統合する運びとなった。 また、富山地区小中一貫教育の説明会を3回実施した。 	2
		学校等再編第2期地区推進事業		実施	⇒	⇒		<ul style="list-style-type: none"> 学校等再編第2期地区推進事業 南房総市立幼稚園及び小中学校再編計画に基づき再編を推進してきたところであるが、少子化の影響により学校の小規模化が急速に進んでいることや、東日本大震災の教訓を踏まえ自然災害への対応が求められている中で、本計画の再編計画期間・スケジュール等の見直しを行った。学校等再編計画に基づき、第2期(H23～H29)の千倉地区、丸山地区、和田地区の幼稚園及び小中学校について、地区学校再編検討委員会を設置し、統合に向け地区推進を図った。 具体的な取り組み内容として、地区学校再編検討委員会を千倉地区(委員24人)においては1回、丸山地区(委員23人)と和田地区(委員23人)においてはそれぞれ3回ずつ実施した。この取り組みの成果については、現段階では具体的な成果には至っていないが、各地区において保護者や地域住民等の関係者による検討が進められているため、今後、具体的な統合方針が出される見込みである。 	
		学校等再編第3期地区推進事業					実施		
		学校跡地等利活用促進、財産処分	検討実施	⇒	⇒	⇒	⇒	<ul style="list-style-type: none"> 学校跡地等利活用促進、財産処分 旧八束小学校及び旧長尾小学校については、地域住民の意見を聴くため、地域住民に意向調査を実施した。その内容を踏まえ関係部署により検討した結果、現段階では、旧八束小学校の校舎については、活用方法等を検討し、屋内運動場については、社会体育施設として活用することとなった。また、旧長尾小学校の校舎については、避難場所として活用し、屋内運動場については耐震性が確保されていないことなどから取り壊すこととなった。 また、旧北三原幼稚園については、地域による主体的な管理を行うため、北三原小学校跡地施設管理運営委員会に貸与することとなった。 平成23年度末に廃校となった旧平群小学校の利活用等については、今後、地域住民への意向調査などを行い、地域住民の意見を聴くこととなるが、屋内運動場については、社会体育施設として有効活用することとなっている。 	

第2期行政改革実施計画 平成23年度取組状況報告書

所 属	保健福祉部 子育て支援課
-----	-----------------

3 公共施設再編の推進 (1) 公共施設の見直しの検討結果の実現化への移行 ① 公共施設等の適正配置と効率的な運営

【1】平成23年度取組内容・成果

※進捗状況 1→計画より遅れている 2→計画どおり 3→計画より進んでいる

番号	実施項目	実施年度					平成23年度取組内容・成果	進捗状況	
		事業内容	22年度	23年度	24年度	25年度			26年度
3	保育所再編の検討	保育所再編の計画策定	実施	⇒	⇒	⇒	⇒	再編計画書作成に向け、年度当初から教育委員会と協議を重ね、それぞれの地区の実情も考慮し、市の基本の方向性は「幼保一体運営」の推進とした。それを踏まえ南房総市幼稚園・保育所等の再編計画書を作成し、市民からのパブリックコメントも実施した。 また、市議会全員協議会において、計画書の内容について説明し平成23年度から平成27年度の南房総市幼稚園・保育所等再編計画書を作成することが出来た。それを受け、今年度計画書に添った推進も図った。	2

第2期行政改革実施計画 平成23年度取組状況報告書

所属

建設環境部
管理課

3 公共施設再編の推進 (1) 公共施設の見直しの検討結果の実現化への移行 ① 公共施設等の適正配置と効率的な運営

【1】平成23年度取組内容・成果

※進捗状況 1→計画より遅れている 2→計画どおり 3→計画より進んでいる

番号	実施項目	実施年度					平成23年度取組内容・成果	進捗状況	
		事業内容	22年度	23年度	24年度	25年度			26年度
4	市営住宅の管理	<p>地域住宅計画による計画的な整備の実施</p> <p>住宅及び用地の払い下げ</p>	実施	⇒	⇒	⇒	⇒	<p>地域住宅計画に基づき、市営住宅の維持管理を計画的に行うため、公営住宅等長寿命化計画を策定した。</p> <p>老朽化した戸建住宅の用地払下げについては、登記事務処理を進めているが遅れている状況である。用地の払下げ事務については千葉県と協議を行なったが困難な状況である。</p>	1

第2期行政改革実施計画 平成23年度取組状況報告書

所 属	総 務 部 財 政 課
-----	----------------

3 公共施設再編の推進 (2) 公共施設等の有効活用 ① 公共施設等の有効活用

【1】平成23年度取組内容・成果

※進捗状況 1→計画より遅れている 2→計画どおり 3→計画より進んでいる

番号	実施項目	実施年度					平成23年度取組内容・成果	進捗状況	
		事業内容	22年度	23年度	24年度	25年度			26年度
1	公有財産の有効活用	遊休財産の調査	実施	⇒	⇒	⇒	⇒	遊休財産(土地)の売却を実施するため、普通財産売払事務取扱要綱の作成に向けて準備を行った。	2
		遊休財産の貸し付け	実施	⇒	⇒	⇒	⇒		
		遊休財産の売却	実施	⇒	⇒	⇒	⇒		

第2期行政改革実施計画 平成23年度取組状況報告書

所 属	総務部総務課 行政改革推進室
-----	-------------------

4 組織機構の見直しと定員の適正化 (1) 組織機構の見直しと人員配置及び事務配分の見直し ① 組織機構の見直し

【1】平成23年度取組内容・成果

※進捗状況 1→計画より遅れている 2→計画どおり 3→計画より進んでいる

番号	実施項目	実施年度					平成23年度取組内容・成果	進捗状況	
		事業内容	22年度	23年度	24年度	25年度			26年度
1	組織機構の見直し	支所のあり方の見直し	検討 実施 見直し	⇒	⇒	⇒	⇒	<p>【支所のあり方の見直し・本庁業務の徹底した見直し】 6支所を1支所・5出張所に再編し、朝夷行政センター・地域センターを設置した。 朝夷行政センターは、既存の支所業務に加え、朝夷地区の事業系業務の一部を担当する機関とし、各地域センターは、諸証明発行を主に取り扱う簡素な機関に転換した。 また、市役所内で組織した「新たな行政システム研究会」を中心に再編に向けた課題解決の研究を行った。</p> <p>【部や課の統廃合】 スリムで効果的な組織を構築するため、平成24年度の組織編成にあたり支所再編を実施した。 ア 6支所を1支所・5出張所に再編し、朝夷行政センター・5地域センターを設置。地域センターは市民生活部市民課に配置 イ 富山地域センターを富山公民館内に移転</p>	2
	本庁業務の徹底した見直し	検討 実施 見直し	⇒	⇒	⇒	⇒			
	部や課の統廃合	検討 実施 見直し	⇒	⇒	⇒	⇒			

第2期行政改革実施計画 平成23年度取組状況報告書

所 属	総務部総務課 行政改革推進室
-----	-------------------

4 組織機構の見直しと定員の適正化 (1) 組織機構の見直しと人員配置及び事務配分の見直し ① 組織機構の見直し

【1】平成23年度取組内容・成果

※進捗状況 1→計画より遅れている 2→計画どおり 3→計画より進んでいる

番号	実施項目	実施年度					平成23年度取組内容・成果	進捗状況	
		事業内容	22年度	23年度	24年度	25年度			26年度
2	人員配置及び事務配分の見直し	<p>人員配置の見直し</p> <p>事務配分の見直し</p>	<p>検討 実施 見直し</p> <p>⇒</p>	⇒	⇒	⇒	⇒	<p>【人員配置の見直し】 平成27年度までの特命業務の見通しと事務の効率化による職員削減計画(案)を作成し、中期的な人員配置の見通しを立てた。 また、支所再編を実施し、業務及び人員配置を見直した。</p> <p>【事務配分の見直し】 効率的で効果的な業務運営を行うため、事務配分を見直した。 ①平成24年度からの新たな支所体制に向け、平成23年10月から各種証明書の発行業務を本庁に移管するとともに、人員配置を見直した。 ②支所再編に併せ、施設の一体管理による効率化のため、富山地区の人員・事務配分を見直した。 富山地区：富山公民館・富山多目的運動場・富山ふれあいスポーツセンターを富山地域センターで一体管理 ③公民館業務と市民協働業務の融合とサービスの充実を図るため、機能集約の検討を行った。</p>	2

第2期行政改革実施計画 平成23年度取組状況報告書

所 属	総務部総務課 行政改革推進室
-----	-------------------

4 組織機構の見直しと定員の適正化 (2) 定員適正化と給与水準の適正化 ① 定員の適正化

【1】平成23年度取組内容・成果

※進捗状況 1→計画より遅れている 2→計画どおり 3→計画より進んでいる

番号	実施項目	実施年度					平成23年度取組内容・成果	進捗状況																																																																
		事業内容	22年度	23年度	24年度	25年度			26年度																																																															
1	定員適正化計画の策定と定員適正化の実施	定員適正化計画の策定	実施	見直し	⇒	⇒	⇒	<p>【定員適正化計画の策定】 平成27年度からの次期定員適正化計画の策定に備え、類似団体の資料の収集などを行った。</p> <p>【定員適正化の実施】 平成22年度から実施している定員適正化計画の職員の補充方針に基づき、定員の適正化を推進した。</p> <p>【職員数比較一覧表】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>No</th> <th>区 分</th> <th>H23 A</th> <th>H24 B</th> <th>比 較 B-A</th> <th>C</th> <th>H24計画 D</th> <th>比 較 D-B</th> <th>E</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ア</td> <td>一般行政職</td> <td>447</td> <td>428</td> <td>△ 19</td> <td></td> <td>443</td> <td>△ 15</td> <td></td> </tr> <tr> <td>イ</td> <td>保 育 士</td> <td>36</td> <td>34</td> <td>△ 2</td> <td></td> <td>36</td> <td>△ 2</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ウ</td> <td>幼稚園教諭</td> <td>38</td> <td>32</td> <td>△ 6</td> <td></td> <td>40</td> <td>△ 8</td> <td></td> </tr> <tr> <td>エ</td> <td>技能労務職</td> <td>48</td> <td>45</td> <td>△ 3</td> <td></td> <td>48</td> <td>△ 3</td> <td></td> </tr> <tr> <td>オ</td> <td>病院医療職</td> <td>33</td> <td>33</td> <td>0</td> <td></td> <td>33</td> <td>0</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>計</td> <td>602</td> <td>572</td> <td>△ 30</td> <td></td> <td>600</td> <td>△ 28</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>【退職勧奨制度を活用した職員数の削減】 退職勧奨制度を活用し14人を削減した。</p>	No	区 分	H23 A	H24 B	比 較 B-A	C	H24計画 D	比 較 D-B	E	ア	一般行政職	447	428	△ 19		443	△ 15		イ	保 育 士	36	34	△ 2		36	△ 2		ウ	幼稚園教諭	38	32	△ 6		40	△ 8		エ	技能労務職	48	45	△ 3		48	△ 3		オ	病院医療職	33	33	0		33	0			計	602	572	△ 30		600	△ 28		3
		No	区 分	H23 A	H24 B	比 較 B-A	C		H24計画 D	比 較 D-B	E																																																													
		ア	一般行政職	447	428	△ 19			443	△ 15																																																														
イ	保 育 士	36	34	△ 2		36	△ 2																																																																	
ウ	幼稚園教諭	38	32	△ 6		40	△ 8																																																																	
エ	技能労務職	48	45	△ 3		48	△ 3																																																																	
オ	病院医療職	33	33	0		33	0																																																																	
	計	602	572	△ 30		600	△ 28																																																																	
定員適正化の実施	実施	見直し	⇒	⇒	⇒																																																																			
退職勧奨制度を活用した職員数の削減	実施	⇒	⇒	⇒	⇒																																																																			

第2期行政改革実施計画 平成23年度取組状況報告書

所 属	総 務 部 総 務 課
-----	----------------

4 組織機構の見直しと定員の適正化 (2) 定員適正化と給与水準の適正化 ① 定員の適正化

【1】平成23年度取組内容・成果

※進捗状況 1→計画より遅れている 2→計画どおり 3→計画より進んでいる

番号	実施項目	実施年度						平成23年度取組内容・成果	進捗状況
		事業内容	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度		
2	臨時(非常勤)職員の雇用の適正化	雇用状況の把握	実施	⇒	⇒	⇒	⇒	職種別、所属別に台帳作成を行い、前年度比較を実施した。予算編成の際に財政課とともに査定を行った。	2
		雇用制度	見直し実施	⇒	⇒	⇒	⇒	平成23年4月に雇用事務の効率的に行うために、臨時職員管理システムを導入した。これにより、担当課では雇用書をシステムからの出力が可能となるなど事務の軽減が図られた。	
		登録制度	見直し実施	⇒	⇒	⇒	⇒	平成23年3月末に、平成21年11月から始まった臨時職員等の登録制度の有効期間が満了することから、平成23年1月から新たな登録申込みの受付を開始し、平成23年度中も随時受付を行った。登録件数は、平成23年度末で666件であった。	
		賃金単価	見直し実施	⇒	⇒	⇒	⇒	賃金設定のため近隣の市やハローワークの求人の賃金単価、正規職員の初任給との比較を行い、予算編成時に職員へ周知した。また、広報誌で登録制度の周知と併せて賃金単価の周知を行った。	
		事務体系	検討	⇒	⇒	実施	⇒	雇用事務を効率的に行うために、平成23年4月に臨時職員管理システムを導入した。これにより、賃金支払事務等の処理を総務課で一括処理が可能となった。担当課では、WEB上で実績入力をするだけとなり事務軽減が図られた。	

第2期行政改革実施計画 平成23年度取組状況報告書

所 属	総 務 部 総 務 課
-----	----------------

4 組織機構の見直しと定員の適正化 (2) 定員適正化と給与水準の適正化 ① 定員の適正化

【1】平成23年度取組内容・成果

※進捗状況 1→計画より遅れている 2→計画どおり 3→計画より進んでいる

番号	実施項目	実施年度					平成23年度取組内容・成果	進捗状況	
		事業内容	22年度	23年度	24年度	25年度			26年度
3	職場環境の整備	健康相談窓口の開設	見直し実施	⇒	⇒	⇒	⇒	<p>・毎週月・木・土曜日に臨床心理士による「職員の心の健康相談」を開設した。 これにより、従来の1箇月に一度の相談日から年間を通し随時相談が可能となり、必要時にいつでも相談が可能となって職員の利便性が大幅に向上した。</p> <p>・管理監督職を対象とした職員のメンタルヘルス研修会を開催し56人が参加した。 管理職員を対象とした千葉県市町村共済主催のメンタルヘルスセミナーに2人が参加した。</p> <p>・退職者等の職場復帰に向けては、個々の状況に応じて所属課と総務課及び医療機関の担当医で相談しながら対応に当たった。 職場復帰に向けた相談により職場復帰計画に沿って無理なく復帰できるよう対応した。</p> <p>・毎週「ノー残業デー」の周知を図った。 「過重労働健康障害防止対策」として、時間外労働45時間以上の勤務者に対し、労働者の疲労蓄積度自己診断チェックリストを実施することにより、今後の回避策を提出させワークライフバランスの推進を図った。</p> <p>・安全衛生委員会を開催し職員の安全衛生に努めた。 清掃センター・衛生センター・浄水場・給食センターの安全衛生に関する状況を調査分析し安全衛生委員会で報告した。</p>	2
		メンタルヘルス研修の実施	実施	⇒	⇒	⇒	⇒		
		長期休職者等職場復帰相談の実施	実施	⇒	⇒	⇒	⇒		
		超過勤務縮減に向けたワークライフバランスの推進	検討実施	⇒	⇒	⇒	⇒		
		安全衛生委員会の開催	実施	⇒	⇒	⇒	⇒		

第2期行政改革実施計画 平成23年度取組状況報告書

所 属	総 務 部 総 務 課
-----	----------------

4 組織機構の見直しと定員の適正化 (2) 定員適正化と給与水準の適正化 ② 給与水準の適正化

【1】平成23年度取組内容・成果

※進捗状況 1→計画より遅れている 2→計画どおり 3→計画より進んでいる

番号	実施項目	実施年度					平成23年度取組内容・成果	進捗状況	
		事業内容	22年度	23年度	24年度	25年度			26年度
1	職員給与の適正化	適正な給与制度の見直し	実施	⇒	⇒	⇒	⇒	平成23年の国の人事院勧告、千葉県的人事委員会勧告に準じて「南房総市一般職の職員の給与等に関する条例」の一部改正を行い、給料表については、国に準拠した新給料表に改めた。また、平成18年の給与構造改革の給料水準引き下げに伴う経過措置額に対し減額を行った。 【財政影響額 6,752千円】	2
		各種手当ての見直し	見直し実施	⇒	⇒	⇒	⇒	平成23年の国の人事院勧告、千葉県的人事委員会勧告に準じて、平成18年の給与構造改革の給料水準引き下げに伴う経過措置額について、平成24年3月31日の経過措置額を基準に減額率5分の1(上限1万円)ずつ最高5年をかけて減額することとした。 【財政影響額 9,000千円】	
		勤務実績の給与への反映の検討	実施	⇒	⇒	⇒	⇒	平成23年度においては、人事評価制度が管理職は本稼働、一般職は試行段階の状況である。制度の定着を図りながら、併せて給与への反映について検討を進めている。	
		給与支給状況の公表	実施	⇒	⇒	⇒	⇒	広報誌の12月号へ人事行政の運営などの状況について公表しているほか、総務省のホームページ(「地方公共団体給与情報等公表システム」)への掲載を適正に行っている。	

第2期行政改革実施計画 平成23年度取組状況報告書

所 属	総 務 部 総 務 課
-----	----------------

5 人材育成による職員の資質の向上 (1)職員研修の充実 ① 職員研修

【1】平成23年度取組内容・成果

※進捗状況 1→計画より遅れている 2→計画どおり 3→計画より進んでいる

番号	実施項目	実施年度					平成23年度取組内容・成果	進捗状況	
		事業内容	22年度	23年度	24年度	25年度			26年度
1	職員研修の充実	<p>国・県・民間への職員の派遣</p> <p>研修機関での研修</p> <p>自ら考え自ら行う研修会</p>	実施	見直し実施	⇒	⇒	⇒	<p>平成20年9月に「南房総市人材育成基本方針」を策定し、「職員研修」について定義した。</p> <p>平成23年度における実績は、</p> <p>①派遣(長期): 国の機関2人(国土交通省観光庁1人・国土交通省関東運輸局1人) 県の機関1人(千葉県商工労働部企業立地課1人) 他市1人(人事交流:東京都武蔵野市)</p> <p>②派遣(短期): 安房郡市広域市町村圏事務組合主催各種職員研修74人 自治大学校主催各種職員研修4人 (課長職2人・係長職2人) 市町村アカデミー主催各種職員研修2人 (公開講座・セミナー除く) 千葉県自治研修センター主催各種職員研修84人 (公開講座・セミナーは除く) 各種講座・セミナー・e-ラーニング受講者42人</p> <p>③職員が自ら考え自ら行う研修会: 内部職員を講師とした研修及び自治大学校の研修や国・県の機関で研修してきた者からの経験談等報告会を実施。 年3回開催(9テーマ・自治大学校での研修者4人・関東運輸局での研修者1人・市町村課での研修者1人・企業立地課での研修者1人からの経験談報告、健康支援課・保険年金課・市民課・内房学校給食センター・水道課でそれぞれ担当が発表、職員の主張コーナーで2人が発表) 延べ8割の職員が参加 (第1回130人・第2回164人・第3回219人)</p>	2

第2期行政改革実施計画 平成23年度取組状況報告書

所属	総務部 総務課
----	------------

5 人材育成による職員の資質の向上 (2) 人事評価制度の活用 ① 人事評価

【1】平成23年度取組内容・成果

※進捗状況 1→計画より遅れている 2→計画どおり 3→計画より進んでいる

番号	実施項目	実施年度					平成23年度取組内容・成果	進捗状況
		事業内容	22年度	23年度	24年度	25年度		
1	人事評価制度の導入と活用	第2次試行の実施 評価研修の実施 本格運用	実施 実施	⇒	⇒	⇒	⇒	2

事務の段階に応じて、評価者研修会を実施した。

①目標設定研修(評価者81人対象 6時間/回*2回開催)
期日/参加状況: H23.4.11-12(78人参加96.3%)
研修内容: 目標設定の手法と部下の目標設定の指導方法

②評価研修(評価者81人対象 6時間/回*2回開催)
期日/参加状況: H23.12.21・12.26(74人参加91.4%)
研修内容: 評価基準の理解及び評価・面談の留意点

<人事評価制度>
管理職(行政職7級以上)は本格運用、管理職を除く職員(行政職6級以下、技能労務職、医療職)は試行2回目
* 目標設定面談、中間面談、目標確認面談の3段階による事務により目標達成度・行動実践度を確認し、5段階で判定
* 職員意向及び制度運用の課題等を把握するため、職員アンケート調査(3回)を実施
[管理職の運用状況](対象職員75人-派遣休職等除外5人)
* 実施職員数70人で実施率100%
* 調査結果の開示者数は0人、苦情相談者数は0人
[一般職の運用状況](対象職員537人-派遣休職等除外28人)
* 実施職員509人で実施率100%
* 調査結果の開示者数は2人、苦情相談者数は0人

<部下による上司評価制度>
* 上司評価の評価対象者は通常の評価制度で評価者となった職員72人で、所管部署に所属する常勤職員が上司を評価
* 上司評価の実施者は515人で実施率91.5%
(全職員607-派遣休職等除外33-部長等8-未実施48)

第2期行政改革実施計画 平成23年度取組状況報告書

所 属	市民生活部税務課 保健福祉部子育て支援課
-----	-------------------------

6 歳入の確保 (1) 税収入等の確保と自主財源の増収対策 ① 税収入等の確保と受益者負担の適正化

【1】平成23年度取組内容・成果

※進捗状況 1→計画より遅れている 2→計画どおり 3→計画より進んでいる

番号	実施項目	実施年度					平成23年度取組内容・成果	進捗状況	
		事業内容	22年度	23年度	24年度	25年度			26年度
1	収納率の向上	県との共同徴収	未定					千葉県滞納整理推進機構設置要綱及び千葉県滞納整理推進機構運営要領に基づき、機構支部での徴収対策の強化及び検討協議を実施した。	2
		徴収業務の委託 (電話催告、徴収 嘱託)	検討	⇒	実施	⇒	⇒	民間委託が可能な業者が当地域には無いため、協議検討ができなかった。	
		納付窓口の利便 性(コンビニ収納、 クレジットカード)	検討	⇒	⇒	⇒	⇒	通信システムやセキュリティ、電算システム関係業者の情報収集・把握や関係部局(税務課・保険年金課・健康支援課)との連携協議により、コンビニ収納の構築へ向けた検討を行い、早期実施へ向けた成果が得られ、平成24年4月から導入することとなった。また、クレジット収納については、業者の情報収集や係内の検討会を実施した。	
		収納、滞納管理シ ステムの改修	実施	⇒	⇒	⇒	⇒	随時、システムの改修を実施し、業務の利便性を高めた。	
		保育料の確保・滞 納の削減	実施	⇒	⇒	⇒	⇒	本年度、過年度からの滞納者に積極的に呼びかけ、納めてもらうことができた。本年度の滞納者については督促状や個別連絡、訪問をし滞納の削減に努めた。	

第2期行政改革実施計画 平成23年度取組状況報告書

所 属	総 務 部 財 政 課
-----	----------------

6 歳入の確保 (1) 税収入等の確保と自主財源の増収対策 ① 税収入等の確保と受益者負担の適正化

【1】平成23年度取組内容・成果

※進捗状況 1→計画より遅れている 2→計画どおり 3→計画より進んでいる

番号	実施項目	実施年度					平成23年度取組内容・成果	進捗状況	
		事業内容	22年度	23年度	24年度	25年度			26年度
2	各施設使用料の見直し	施設使用料の見直し	検討実施	⇒	⇒	見直し	⇒	使用料条例が改正され、見直しが行われた。	2

第2期行政改革実施計画 平成23年度取組状況報告書

所属	会計課
----	-----

6 歳入の確保 (1) 税収入等の確保と自主財源の増収対策② 自主財源の増収対策

【1】平成23年度取組内容・成果

※進捗状況 1→計画より遅れている 2→計画どおり 3→計画より進んでいる

番号	実施項目	実施年度					平成23年度取組内容・成果	進捗状況	
		事業内容	22年度	23年度	24年度	25年度			26年度
1	公金の効率的な資金運用	資金運用(歳計現金・基金)	検討実施	⇒	⇒	⇒	⇒	<p>常にペイオフを考慮した定期預金の運用又は国債、地方債、国庫短期証券での資金運用を実施し計画目標数値を大幅に上回る成果を得た。</p> <p><実績内容> 目標予算額 60,878千円 達成実績額 70,137千円 成果額 9,259千円</p> <p>【一般会計】 財政調整基金 7,724千円 減債基金 3,541千円 土地開発基金 4千円 シェイクスピアカントリーパーク維持管理基金 82千円 社会福祉基金 162千円 一般廃棄物処理施設建設基金 1,873千円 水道未普及地域解消事業支援基金 54千円 中山間地域農村活性化基金 54千円 和田町上三原地区体験交流施設整備基金 180千円 元気なまちづくり基金 54,482千円 歳計預金利子 1,185千円</p> <p>【国民健康保険特別会計】 国保財政調整基金 574千円</p> <p>【介護保険特別会計】 介護給付費準備基金 222千円</p>	3

第2期行政改革実施計画 平成23年度取組状況報告書

所属	企画部 企画政策課
----	--------------

6 歳入の確保 (1) 税収入等の確保と自主財源の増収対策 (2) 自主財源の増収対策

【1】平成23年度取組内容・成果

※進捗状況 1→計画より遅れている 2→計画どおり 3→計画より進んでいる

番号	実施項目	実施年度					平成23年度取組内容・成果	進捗状況	
		事業内容	22年度	23年度	24年度	25年度			26年度
2	ふるさと納税の推進	職員、住民に対し制度への理解と推進	実施	⇒	⇒	⇒	⇒	<p>平成23年度のふるさと納税は、件数・金額ともに前年度を下回った。前年度同様、各道の駅・観光案内所等にリーフレットの設置を行った効果としては不明である。</p> <p>減少の原因としては、高額な寄付者がいなかったことがあげられる。ふるさと納税自体では減少となったが、市に対する寄付金というのは前年度と横ばいの数値を見せているので、一概に金額が減ったわけではない。しかし、寄附金だけで見ると、平成20年度、21年度に1千万円近い寄付があったにもかかわらず、ここ2年間は2百万円程度である。</p> <p>大口な寄付の有無というものが、金額に多大な影響を与えるので、寄付金なのか、ふるさと納税なのか、差別化を図るのが良いのか、それとも統一して寄付金＝ふるさと納税として受け入れるのが良いのか検討する必要がある。</p>	2

第2期行政改革実施計画 平成23年度取組状況報告書

所属	総務部 財政課
----	------------

6 歳入の確保 (1) 税収入等の確保と自主財源の増収対策 ② 自主財源の増収対策

【1】平成23年度取組内容・成果

※進捗状況 1→計画より遅れている 2→計画どおり 3→計画より進んでいる

番号	実施項目	実施年度					平成23年度取組内容・成果	進捗状況	
		事業内容	22年度	23年度	24年度	25年度			26年度
3	公共物等有料広告掲載の拡充	公共物等有料広告掲載の拡充	実施	⇒	⇒	⇒	⇒	広報みなみぼうそう、南房総市ホームページ(バナー)及び環境カレンダーに有料広告を掲載した。 ・広報みなみぼうそう 514,400円 ・ホームページ(バナー) 480,000円 ・環境カレンダー 60,000円 合計 1,054,400円	2

第2期行政改革実施計画 平成23年度取組状況報告書

所 属	商工観光部 商工観光課
-----	----------------

6 歳入の確保 (1) 税収入等の確保と自主財源の増収対策 (2) 自主財源の増収対策

【1】平成23年度取組内容・成果

※進捗状況 1→計画より遅れている 2→計画どおり 3→計画より進んでいる

番号	実施項目	実施年度					平成23年度取組内容・成果	進捗状況	
		事業内容	22年度	23年度	24年度	25年度			26年度
4	企業誘致の推進	企業誘致の推進	検討実施	⇒	⇒	⇒	⇒	<p>庁内に設置されている企業誘致検討委員会に作業部会を設け、企業に紹介できる市有地や優遇制度の検討など、庁内横断的に意見交換を行った。また、市内にある工場跡地について、所有者に了解を得て市HP及び県HPに掲載するなど、民有地についても紹介可能な土地の把握に努めた。</p> <p>引合いのあった企業には、候補地の現地案内をするなど、積極的に企業誘致に向けてPRを行った。また、県や関係機関などを訪問して直近の投資動向などの情報収集を行った。</p> <p>「企業誘致及び雇用促進に関する条例」の改正を行い、助成要件となる投下固定資産総額と新規雇用者数を緩和し、より利用しやすくした。雇用促進奨励金の金額を1人あたり10万円から60万円に大幅に増額して、総額3,000万円を限度とした。</p> <p>新たに「中小企業新事業及び雇用創出支援事業」の要綱制定を行い、起業家や業務拡充をする3事業者の設備投資に対して支援を行った。</p>	2